

# 校長室から

(R8.4月)

～おもいをのせて～

文責：菅 昌徳

## 令和8年度 はじめの ご挨拶

皆様 こんにちは、3年目を迎えました。校長の 菅 昌徳（すが まさのり）です。  
赴任してから2年間、保護者の皆様方にはたくさんのお声掛けをいただき、また、学校教育活動に対しましてご協力とご支援をいただきましたことに感謝しております。

さて、4月8日に入学式と始業式を終え、今年度がスタートしました。今年度も保護者の皆様をはじめ関係機関との連携を一層深めて児童生徒の「自分らしさ」を引き上げながら「内省の育ち」「協働の学び」「多様性の共生」を念頭に教育活動の充実を図ってまいります。本校の教育活動に対しまして一層の御理解と御協力を頂き、お力添えをよろしくお願いいたします。



## 令和8年度 入学式

4月8日（火）に本校の中学部に7名（うち、1名は訪問教育）の新入学生を迎えました。新しい制服に少し照れながらも背筋を伸ばし、緊張した趣で入学式を迎えました。一人一人の呼名を受けて力いっぱい返事でその場に立ち、在校生を見て一礼する姿に、「いいね、さあ 始まるよ 一緒に楽しんでいこうね」と心の中でエールの声掛けをささやきながら笑顔で入学生の姿を見つめていました。式が終わるまで凛々しい顔で式を終えた生徒たちの姿がうれしくて生徒たちにグータッチをして一緒に喜びました。

「校長からの言葉」として入学生におくった言葉を式辞から抜粋してお伝えします。



### 【式辞から抜粋】

校長先生の好きな言葉に「ケセラセラ」という言葉があります。いろいろなことに挑戦するときには、怖さや不安が多いものです。自分の心に勇気を与え、一歩前に進むための合言葉にしています。初めから答えはありません。「なるようになる」は挑戦して取り組んだから今があると校長先生は考えます。思いをもってやり遂げるからこそ自分のいいところも嫌なところも認められるものだと思っています。これからの学校生活を通して自分を認め、自分を大好きになれる中学生になってください。

## 1 学期始業式

4月8日（火）本校では入学式前に、分教室は午後から1学期始業式を行いました。新しい担任の先生の掲示に「やっぱりね」「えーっ」など、思いを声にしながらも、心落ち着かせて私の話を聞いていました。「自分がやっていることには理由や思いがあるはずです、これからやりたいことへの思いを高め、新しい学年を楽しい毎日にしていきましょう」と挨拶すると、児童生徒みんな「はい」と笑顔で答えてくれました。私自身「日日是好日」、今を大切に笑顔で子どもたちと学校生活を楽しみながら学びあっていこうと心新たなスタートの日となりました。

